

科目名: 手話入門		科目コード	AA13
科目主査: 谷 千春		担当講師: 谷 千春	単位
			2
授業の目的と概要		グループワーク: <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	個人ワーク: <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
<p>聴覚障害について、医学、福祉、教育、文化などの側面から理解し、課題を掘り下げていきます。 手話や指文字をはじめ、筆談、空書き、読唇など他のコミュニケーション手段についても実習を通じて学びます。</p>			
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名:	
履修の前提となる知識 その他特記事項	<p>事前にテキストを確認し、ご自分の名前や簡単な挨拶を予習してください。 テキストに付属しているDVDを視聴してください。</p>		
テキスト	『ゼロからわかる手話入門』谷 千春,主婦の友社,2011年		
この科目の 到達目標	<p>①聴覚障害について、医学、福祉、教育、文化などの側面から理解することができる。 ②手話を使って簡単な挨拶や自己紹介ができる。 ③手話以外のコミュニケーションについて実践することができる。</p>		
成績評価 の方法	<p>授業中に実施する実技・ワークへの取り組み姿勢、参加状況および小テストの結果、最終日に行う実技試験にて評価を行います。実技試験では一人ひとり手話で発表してもらいます。</p>		
事後学習	<p>手話に関する参考文献、DVD、動画などで学習を継続してください。機会があれば、各地の手話講習会や手話サークルに通うこともお勧めします。</p>		
事後学習の 参考文献	『NHKテキスト みんなの手話』NHK出版		
スクーリング受講時に用意するもの			
<input checked="" type="checkbox"/> テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 筆記用具			